

カムリウミスズメの学習(4年生)

学校だより
7月号②



6月10日(金)に門川町役場教育課の山下将君さんにきていただき、カムリウミスズメについてお話をしていただきました。山下さんはたくさんのスライドを使って、カムリウミスズメの生態や保護の在り方をわかりやすく話してくださったので、4年生の児童は、山下さんのお話を真剣に聞きながらたくさんのメモをとって学ぶことができました。

お魚の学習(3年)



6月9日(木)、毎年恒例となっております。3年生のお魚学習がありました。宮崎大学海洋生物環境学科准教授 村瀬敦宣 先生を講師に招いて、「さかなのまち門川とそこでとれる魚たち」と題して、講話がありました。子ども達も地元門川の魚の話に興味深く聞き入っていました。子ども達からももらったプレゼントも非常に感激されておりました。

水永翔馬さんを招いて(6年)

6月27日(月)、本校出身であり、現在、女子サッカークラブのヴィアマテラス宮崎の監督をされております水永翔馬さんをお招きして、「これからの自分～夢実現のために大事なこと」と題して、6年生に向けた講演会を開催いたしました。水永さんも、母校である門川小学校で、後輩にあたる6年生に話ができることをとても楽しみにしてらっしゃいました。6年生のみんなが、何かを感じ、今後の生活に生かしてくれることを期待します。



「人権の花」運動の苗の贈呈式がありました。



門川小学校が、令和4年度の「人権の花」運動の実施校に選定され、7月6日(水)に、花の苗の贈呈式が校長室で執り行われました。本来ならば、体育館で全校児童が集合して贈呈式を行いたかったのですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、管理職、運営委員会の担当教諭及び代表児童の出席のみで行いました。花を育てることで、生き物に対する思いやりや命の大切さを育むことを目的としております。これから暑い夏を迎え、お世話をしっかりしていきたいと思っております。